

創作活動

野草アート（こけ玉づくり）

国立花山青少年自然の家

1 活動の概要等

自然観察を行いながら、つるや野草を採取し野草アートを創作します。

自然にふれあうことにより、自然環境を考える機会になります。

2 時期・活動場所等

春から秋頃まで活動できます。

青少年自然の家周辺、沢遊びポイント(1・3・4・5)、あなぐまコース→クラフト室等

3 時間

2時間～3時間

4 準備

青少年自然の家で貸し出しできる物	利用者に準備する物
なた のこぎり 移植こて 麻ひも 炭 万能ハサミ	ナイロン袋 軍手

5 実施例

- ① 自然観察を兼ねてつるや野草を採取します。細めのつるを採取した方が加工しやすいですが、なたを使っての採取には注意してください。
- ② こけ、野草、炭を採取します。こけに水分が少ない場合は、採取後に水を含ませるとよいです。
- ③ 採取した野草の根本についている土を手でほぐします。根は傷つけないようにしてください。
- ④ 植物の根の中央あたりに炭を数個入れ、そのまわりをこけでくるみます。手で包み込むように軽く絞ってもよいです。
- ⑤ 麻ひもの端を5cmだけ残し、できるだけ同じ所を通らないように、きつめに巻きます。最後に、最初に残した5cmのひもと残った部分のひもをしっかりと結びます。
- ⑥ 万能ハサミで、巻いたひもの間からはみ出したこけやいらぬ葉、枝等をカットします。
- ⑦ こけ玉を入れるつるを加工します。こけ玉が安定して置けるように工夫しましょう。
- ⑧ 完成した野草アートを披露し感想を発表します。

6 留意点

- ・なたの使い方には十分注意してください。
- ・青少年自然の家周辺でつるを採取するには、あなぐまコースのせせらぎの道入口付近が適しています。
- ・野草やこけの採取の際は、自然環境を考えて必要最小限にしてください。
- ・炭は、野外炊飯場の灰捨て場周辺を探してください。

